

今年もたくさんの
笑いを届けます！

観覧無料！

冬の お笑いフェスティバル in やまがた

一昨年、昨年と行った冬のお笑いフェスティバルを今年も開催します。

漫才ワークショップで腕を磨いた参加者が、プロの芸人と同じ舞台に立ち、漫才を披露します。また今年は、吉本興業株式会社の人気芸人による漫才だけでなく吉本ミニ新喜劇もやってきて、皆さんを爆笑の渦に巻き込みます。

爆笑必至のお笑いライブ！おなかの底からたくさん笑って、寒い冬を元気に過ごしましょう。

健康介護課 TEL22-6838 ID51268

よしもとお笑いステージ

豪華出演者はこちら！



ジョイマン



アンダーポイント



双六人間



おばけ

漫才 &
吉本ミニ新喜劇



座長：川畑泰史



高橋靖子



今別府直之



前田まみ

ほか

日時

12月7日(日)
14時～16時(開場 13時15分)

場所

美山コミュニティセンター
(美山中央公民館)

内容

- 第1部** 漫才ワークショップ発表会
司会：ユーチン & 森 貴史
- 第2部** よしもとお笑いステージ
(漫才・吉本ミニ新喜劇)



ユーチン



森 貴史

申込方法など

▶申込方法

- ①市HPから申し込む。(右下の2次元バーコードから申し込みができます。)
- ②市HPで申込書をダウンロードし、次のいずれかの方法で健康介護課へ提出。
 - ・メール (kenko@city.gifu-yamagata.lg.jp)
 - ・FAX (22-6841) ・直接持参

▶注意事項

- ・1組当たり4人まで応募できます。
- ・先着順、定員になり次第締切
- ・入場整理券を12月4日(木)までに代表者へ郵送します。

▶申込期間 11月10日(月)～11月28日(金)

▶観覧料金 無料
(市が発行する入場整理券が必要)

▶募集人数 400人

▶応募要件 市に住民登録がある人

▶主催 山県市・吉本興業株式会社



申請フォーム

いざという時に備えて 防災の気付き発見訓練 第2回—地震編—

明治24年10月28日は、県内で死者約5千人の被害をもたらした濃尾地震が発生した日です。

岐阜県では、10月28日を「岐阜県地震防災の日」、毎月28日を「岐阜県防災点検の日」としています。

災害は突然やってくる。だからこそ訓練と対策を。

図総務課消防防災係 Tel.32-9100



岐阜県HP
迫る地震に備えましょう



岐阜県HP
地震に備えましょう

防災訓練



北山地区で、南海トラフ地震による孤立を想定した防災訓練を行いました。

8月22日の訓練では、一時避難場所や備蓄資機材の場所について話し合いました。



▲話し合う市民と市職員の様子

お子さんと一緒に

防災クイズに挑戦

1年間に地震(震度1以上)はどれくらい発生している?

A. 約20回 B. 約200回

C. 約2,000回

正解はCです。平均年約2,000回発生しています。岐阜県は、北山地区の防災訓練(防災クイズ)に参加しました。

孤立集落状況把握・支援訓練

9月10日の訓練では、一時合流場所への避難、安否確認、ライフライン状況の確認、防災無線による情報伝達を実施しました。訓練後にはワークショップを行い、振り返りを通じて課題や改善点を共有しました。住民同士の協力により、地域の防災力を高める機会となりました。



▲防災無線による情報伝達の様子



▲一時避難場所(神崎公民館)へ避難する様子

今すぐできる

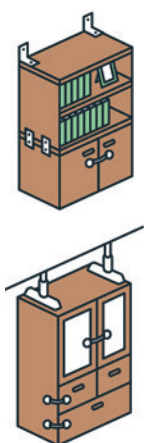
住まいの中の安全対策

家具の固定や転倒防止、寝室の家具の配置場所など、安全に暮らせるか確認し、対策をしましょう。



家具の固定や家具のレイアウトを工夫

し字金具や突っ張り棒などで固定し、家具の転倒を防止しましょう。また、就寝場所の近くや出入り口をふさぐ可能性のある場所に、家具を配置しないようにしましょう。



ガラス飛散防止

窓ガラスや食器棚のガラス扉には飛散防止フィルムを貼り、破片が飛び散らないようにしましょう。



火災予防

感震ブレーカーや住宅用火災警報器などを設置し、地震による火災を予防しましょう。

停電に備える

停電時でも分かりやすいところに懐中電灯やLEDランタンを準備したり、非常灯(足元灯)を設置したりしましょう。

